

2020
4月
No.625

忍
広報

かみきたやま

やまゆり学園 入学おめでとう!



■ 主な内容

4/7やまゆり学園、開校式・入学式より

施政方針	P 2・3
令和2年度上北山村一般会計予算の概要	P 4・5
令和2年3月定例村議会一般質問ほか	P 6
庁内異動等	P 7
新規採用職員紹介ほか	P 8

やまゆり学園入学式	P 9
村の出来事・年金だより	P 10
診療所だより・村の電話帳	P 11
国勢調査員募集・工業統計調査	P 12

—— 毎月11日は「人権を確かめあう日」 ——

令和2年度
施策方針



私の政治信条につきましても、豊かな村作り、住みやすく、住んで良かったと思えるような村を目指したいと考えております。

村政の舵取りを任せて頂いてから早4年目となり、今後更なる努力精進をしていかなければと決意を新たにしているところです。

そのためには村経済の充実が必須であり、これを第二目標に定め村政を担っていく所存です。

経済を回す方策として、就任当初より観光ビジネスの展開を掲げ、その核となる宿泊施設の整備に腐心してきましたが、お陰様で、5月17日にホテル「フォレストカ

みきた」のグランドオープンにごぎつきました。

これも一重に議員の皆様並びに村民の皆様のご理解ご協力の賜物であり、心より厚く御礼を申し上げますと存じます。

令和2年度の施策について、個々の事業についてご説明します。

■観光産業について

ホテルの運営を観光ビジネスの核と捉え、そこから派生する特産物の開発、観光資源の発掘、そして今後、当村の二大観光地としていく和佐又山周辺の整備についてご説明いたします。

特産物の開発については、ホテル厨房室隣に特産品加工開発室を設け、ここで村民の皆様を対象に村の野菜、果実、山菜等の加工をしていたり、販売については、ツアーリズムかみきたが受け持たせてもらえればと思っております。

また、野菜等の生産が促進されるような体制づくりを行い、地域生産者の励みとしていただき、ホテル側がそれを料理等に使用し売りものとする

システム構築を考えています。

具体的には、野菜等の生産を手助けする団体の設立で、手助けの中身は市場調査、野菜等の集荷、販売を担っていく作業も含んでいます。

加えて、この団体に耕作放棄地の再生やちよつとした場所に草花の種を撒く計画を担ってもらい、村全体が明るくなるような風景を創りたいと考えています。

観光資源の開発については、新たな観光ルートの開発と、現在ある資源の見直し及び充実を柱に進めて参りたいと考えています。

新たな観光ルートの開発ですが、白川又流域に光を当て、あの地域の持つ大自然を売りたいと考えています。

そのために、林道の整備が必要であり、令和2年度は林道整備と登山ルートの整備に力を入れたいと考えています。

白川又流域以外では、又剣と林道椽谷西ノ谷線とのアクセス道の整備、協力隊活動の成果である、上北山の旧道や古道、筏道の踏査結果を今後

は本格的に整備利用したいと考えています。

併せて、村民の皆様からのご意見も聞き、今後、観光資源に活かせるよう試みたいと思えます。

北山川の利用については、北山川産の魚の利用と、有料釣り堀の検討等、漁業組合に相談しながら、村の活性化に繋げて参りたいと考えております。

和佐又山周辺の整備については、令和2年度、和佐又山ヒュッテの解体除去を行い、令和3年度、新しいヒュッテの建設に取り掛かれるような施策を講じたいと考えています。

併せて、隣接するスキー場ゲレンデの新たな利用方法を地権者の了解のもと、多種のご意見を頂戴して協議検討を行い、より有効な利用方法を立案していきたいと考えています。

■林業について

昨今は村内の林業従事者が少なくなっている現状ではありますが、村の97%は森林であり、林業を軽んじては、

村の存続はないと認識しています。

村の林業行政は二つの方向性で進めたいと考えています。

一つ目は、従来からの村有林の管理と除間伐等の補助金事業の拡充であります。これは、森林組合の力も借りて、従来からの政策を更に充実していきます。

二つ目は、令和元年度から始まった森林環境譲与税を活用した新しい試みです。令和元年度の森林環境譲与税は1300万円弱であり、令和2年度には2700万円あまりとの事で次年度以降も増えていく予定です。

これを、資源としての活用以外に、国土保全機能、生物多様性保持、レクリエーションなど、野外活動の場としての活用等、今まで予算措置しにくかった分野の事業を進め、新しい展開を試みていきたいと思えます。

令和元年度は山林所有者のご協力を得て、ホテル周辺の山林を森林公園と位置づけ、その為の調査及び計画を行いました。令和2年度について

は、この計画を前進さすべく現場での作業を行っていく予定です。

森林に親しんで賞える試みとして、遊歩道の整備、ツリーハウスやツリーデッキの設置、児童・親子を対象にした「きこり教室」、杉ひのき等の一斉林からの転換を図ることを目的とした、除抜と有用広葉樹、熊野桜などを植樹したいと思っています。

そして、これらを平成30年度に立ち上げた林業活性化協議会を核として事業展開を図る方針です。

具体的には、林産物の採取及び販売、木材加工品の開発販売等を通し、林業、森林にかかる部門での活躍を担っていただきたいと考えています。

■建設産業について

国の公共事業費は微増となつていますが、中山間地域への配分は抑制基調であり、本村発注の公共事業枠もその影響を受けております。

担当課には少しでも有利な補助金事業の獲得をできるよう頑張らせている状況であります。

ます。

他方の奈良県土木部発注工事や治山事業は、従前より奈良県担当部署に強く働きかけ、公共事業におけるフロー効果とストック効果を当村にもたらせて頂くように努力をしております。

伯母峯峠トンネル工事は、この事業の中で地元業者でも施工が可能な付帯工事については、国交省に要望して地元の活性化に寄与してもらおうという働きかけを行います。

その他、白川から河合の対岸道路の設置について、白川地区からの強い要望もあり、令和2年度は、再度、労務対策道拡幅整備プランを見直して、改めて白川を基点とし北進する計画を検討いたします。

ただ、これについては、少なからずハードルがあり、白川林泉寺前が急峻且つ狭小であること、先線に於いて二つの谷があり、そこを渡る方法としての橋梁架設は多額の費用を要すること、一方の谷の上流部、谷幅が狭くなっている地点での横断は施工性において難易度が

高くなりやはり費用がかさむと考えられます。

ハードルがあるとは言え、安心安全の暮らしを守るために、令和2年においては、先ずはルートの調査を森林組合の力も借りて、行っていききたいと考えています。

■住民福祉について

タブレット端末の利用を更に進化させたいと考えています。

設置したばかりで慣れない部分のほうが大きいのと思いますが、利用方法次第でもっと効果が出ると思っています。

見守り機能や情報伝達のスピード化、その機能を利用した各商店の販売促進等、小さい村だからこそ出来るメリットを活かしたいと考えています。

■住民サービスについて

とちの木センターの更なる利用推進です。

村としては、若者が集えるような場所、勿論若者に限りませんが、常に村民が気安く集える場所となって頂きたいと考えています。

特に体育館とコミュニティ

スペースなどは、若者がもつと集えるような場所となるべく、先ほどの端末タブレットなども活用して、積極的に利用促進を進めたいと思います。

体育館のフィットネス器具の充実やコミュニティスペースに本を設置、気軽にコーヒーなどが飲める・屋外でのバーベキューが出来るような施設となるようにしていきます。

そして、施設の一部を、村の老人達が集まり共同生活をしながら、余生を送れるケアハウスもごき計画を、多少の困難さは伴うとしても、考えたいと思います。

■行政について

昨年同様、業務の遂行においては、スピード感をもつて事に当たるといふ方針を堅持することは変わりませんが、役場の組織を一部変更します。

令和2年度からは、総務企画課を総務課と改め、従来の企画部門を地域振興課改め企画政策課に新たに従

属させ、財政を含めた政策遂行の二元化を図り、政策立案遂行に当たっては、各課横断的な取り纏めを行い、縦割り行政の弊害を少しでも減らす工夫をしていきます。

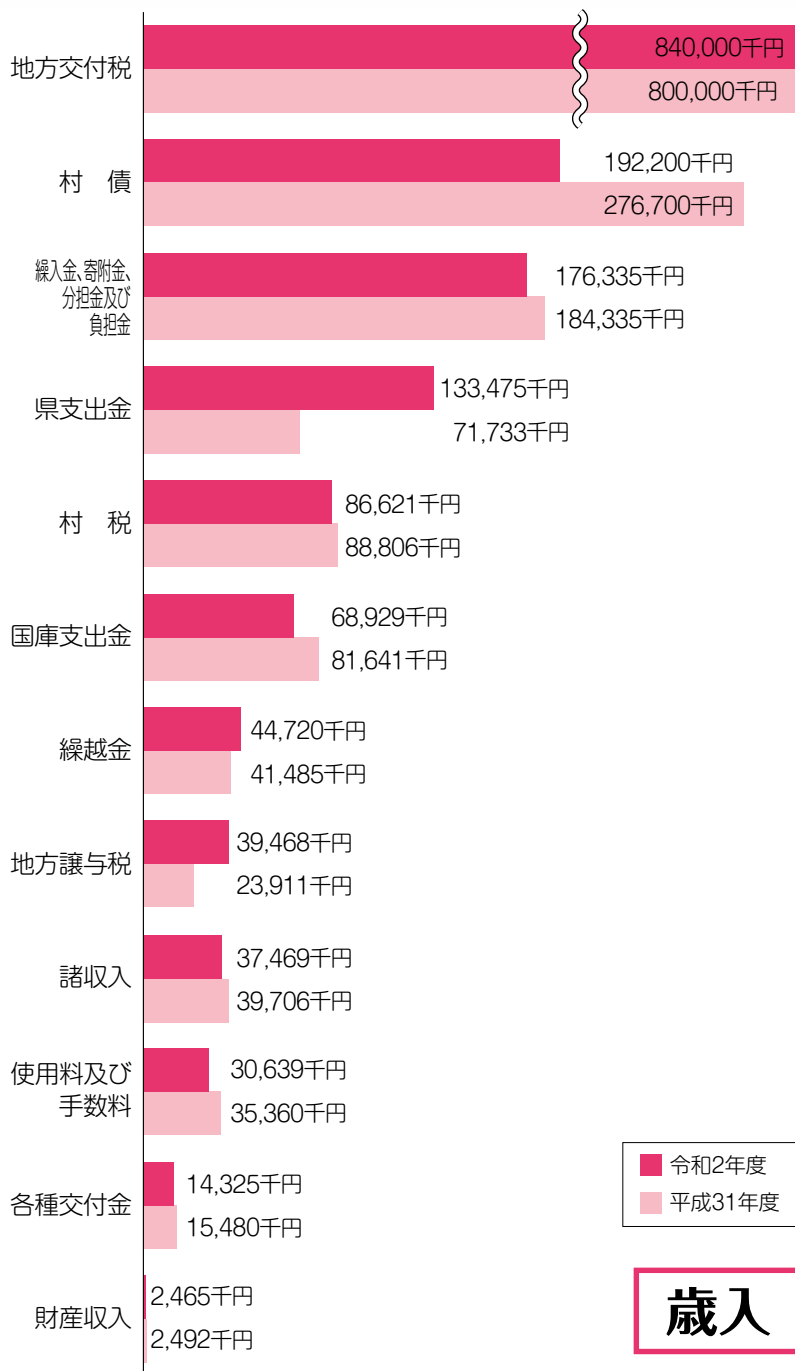
その他、大台ヶ原物産店、加工センター、将来の新和佐又山ヒュッテ、小処温泉の経営を当初の目標である一般社団法人ツーリズムかみきたへ指定管理者制度にのっとり経営委任できるように順次検討を進めてまいります。

総括として、行政推進にあたり、役場職員には村民の皆様との意思の疎通を図り、常に村民の皆様目線で物事に当たるといふ思いをまいつらうと思っております。

その上で、村の賑やかさを取り戻すためには、村民の皆様の協力なしでは為しえず、私も含め職員共々、村政発展に尽くしていく覚悟でありますので、村民の皆様には、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

6億6,664万6千円

(前年度比0.3%増)



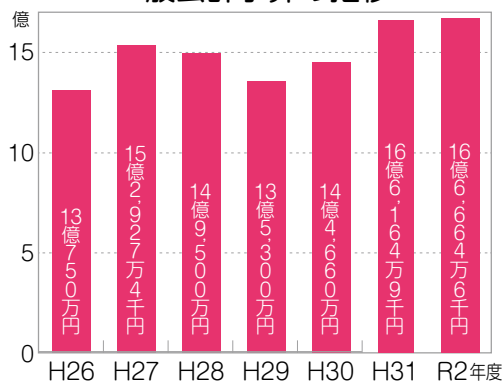
令和2年度の予算が、3月定例村議会において可決されましたので、予算の概要についてお知らせします。

一般会計は、前年度より499万7千円多い16億6,664万6千円となり、特別会計を含めた総予算額は19億9,758万7千円となりました。

- 地方交付税：村の財源状況に応じて国から交付されるお金
- 村 債：特定の事業を行うために国などから借り入れるお金
- 県 支 出 金：特定の事業を行うために県から交付される負担金、補助金などのお金
- 村 税：村民税や固定資産税など、村民の皆さんに納めていただくお金
- 国庫支出金：特定の事業を行うために国から交付される負担金、補助金などのお金
- 繰 越 金：前年度から持ち越される剰余金
- 地方譲与税：国税として徴収され、地方自治体へ譲与されるお金
- 使用料及び手数料：村の施設の使用や住民票の交付など、特定の行政サービスを受ける人に負担していただくお金

歳入

一般会計予算の推移



歳入

歳入には、地方交付税や国・県支出金、村債などの国や県の配分による「依存財源」と、村税や諸収入、使用料及び手数料などの村が自主的に収入できる「自主財源」があり、本年度の依存財源は構成比77.3%の12億8,839万7千円、自主財源においては、構成比22.7%の3億7,824万9千円となっており、依存財源に頼らざるをえない厳しい財政状況となっております。

前年度と比較すると、歳入の50.4%を占める地方交付税は8億4千万円で、前年度より4千万円の増額。村債は、消防情報伝達システム整備事業等により8,450万円の減額。
県支出金は、林道整備事業による林業橋梁点検事業補助金等により、6,174万2千円の増額。

特別会計	予 算 額	前年度比
簡易水道事業	2,511万4千円	+ 35.6%
国民健康保険	8,880万2千円	- 21.0%
国 保 診 療 所	7,163万1千円	- 2.8%
介 護 保 険	1億2,620万円	+ 4.4%
後期高齢者医療	1,919万4千円	+ 3.9%

総 務 費：庁舎の維持管理や戸籍、徴税、選挙、監査事務など村の総括的な事務に使うお金

農林水産商工費：農林水産業、商工業、観光の振興などに使うお金

民 生 費：社会福祉や医療助成など、安定した社会生活を保証するために使うお金

公 債 費：国などから借り入れたお金（村債）の返済などに使うお金

土 木 費：道路、公営住宅などの整備や維持管理に使うお金

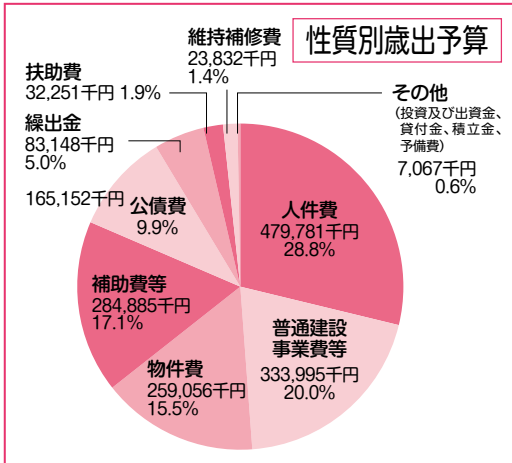
教 育 費：小中学校、社会教育や保健体育など教育各般に使うお金

衛 生 費：健康診断や各種検診、ごみ処理など健康で衛生的な生活環境を保つために使うお金

消 防 費：消防や防災対策に使うお金

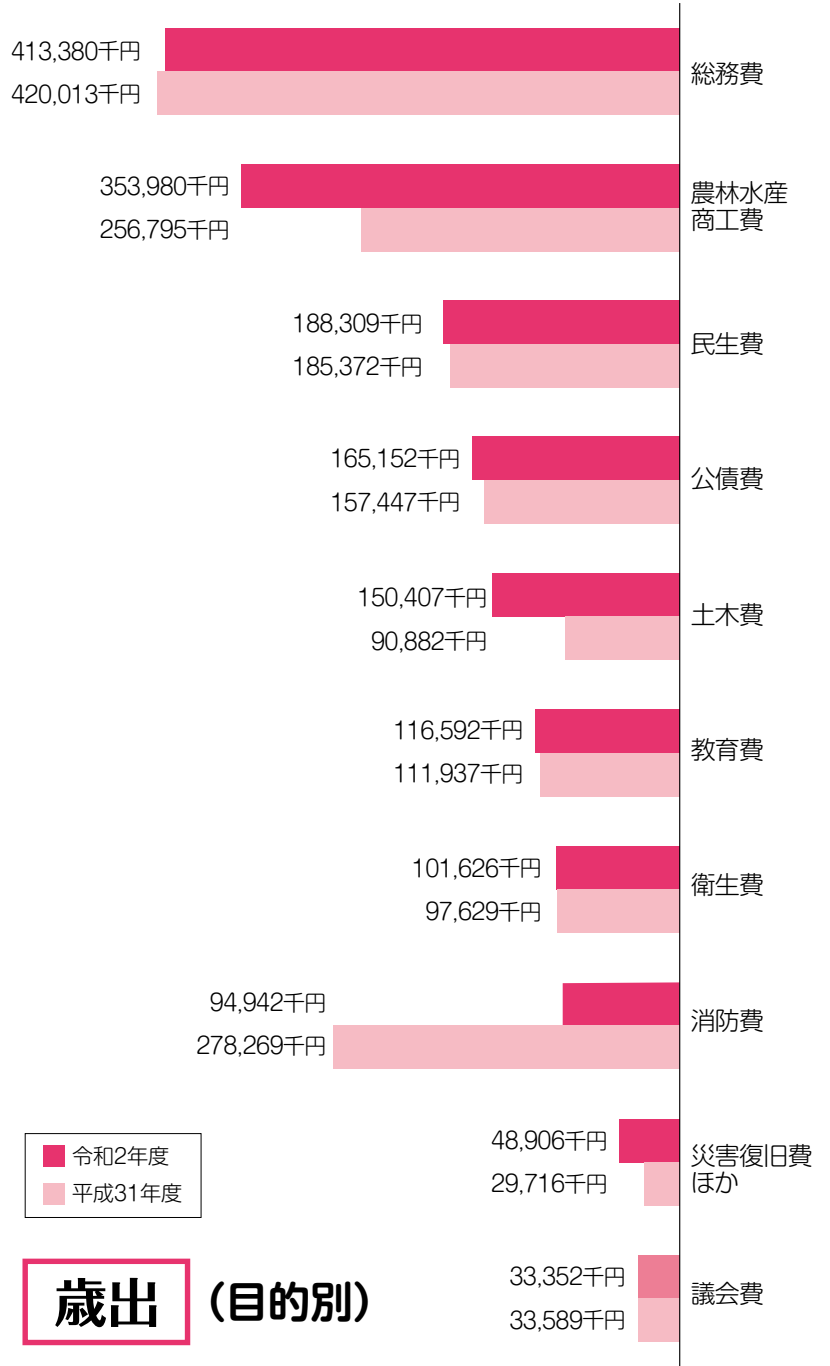
災害復旧費：災害で被災したものを復旧するために使うお金

議 会 費：議会の運営などに使うお金



令和2年度 上北山村一般会計予算

1



歳出 (目的別)

特別会計において前年度と比較すると、簡易水道事業特別会計は簡易水道維持費の増額等により659万円の増額。国民健康保険特別会計は、一般被保険者療養給付費の負担金減額等により、2,365万5千円の減額。介護保険特別会計は施設介護サービス給付費の増額等により529万3千円の増額となっています。

行政分野ごとに分類した「目的別歳出」において前年度と比較すると、農林水産商工費は、橋梁定期点検事業による委託料等により、971,855千円の増額。土木費は、道路橋梁維持費の増額等により、595,255千円の増額。消防費は、防炎情報伝達システム整備事業等により1億8,332万7千円の減額。災害復旧費は、林道災害復旧費の増額等により、1,919万円の増額。

歳 出

令和2年度

3月定例村議会

一般質問

3月定例村議会では1人の議員による一般質問が行われましたので、その概要についてお知らせします。

大谷議員

■ 村特産品開発について

村の特産品開発の一助について、提案いたします。『ポットンと二軒家』というテレビ番組で昨年、獣害がひどいので稲作をやめ、替わりに行政に薦められ唐辛子を作り始めたという農家が紹介されました。

作った唐辛子は商工会に買い上げてもらえるそうです。

また、高知県では、戦後行政が柚子を植えるよう奨励し、馬路村の柚子製品は特産品として成功を収めています。

ようは、原材料の育成が先で、製品開発は

後からでありました。この先例は、どこかが音頭を取って奨励しなければ、特産品は生まれないうことです。

本村も行政が音頭を取り、鳥獣食害の無い農作物のアイデアを募集しませんか。

原材料を奨励確保してから、加工センターでの製品化と考えます。



一点、アイデアを提供いたします。

紀元前220年頃、秦の始皇帝が除福という道士に不老不死の薬を探させたという話があります。

除福は始皇帝を欺いた、詐欺師といわれていますが、本気で不老不死の薬を探したそうです。そして、日本に上陸

し、紀伊山中において天台烏薬(てんだいうやく)を発見したと、新宮に伝承があり記念碑が残っています。

天台烏薬は、薬用植物であり漢方薬の原材料です。

瀧川寺に現物があり、山林業務の経験者であれば採取は可能です。

ポット苗の挿し木で増やし、販売できないでしょうか。

大台ヶ原天台烏薬の商標登録なら、ふるさと納税の返礼品でも使えるのではないかと思います。

■ 山室村長

■ 村特産品開発について

まず、鳥獣食害の無い農作物の開発について、行政が音頭を取り、推進してはどうかということですが、確かに鳥獣害が年々ひどくなっており、私も苦慮しているところであります。

ただ、当村の農作物の栽培は自家消費目的がほとんどであり、専業農家と違い、必要とする或いは、好みとする作物に自

ずから限定されてくると思えます。

その上で、生産者への応援は、鳥獣食害の無い農作物の募集もさることながら、基本的には鳥獣食害防止柵の充実と害をなす鳥獣の駆除が大きな柱となっております。

私としては、鳥獣食害を防ぐ手立ての充実、例えば柵設置費用の増額補助や地元猟友会と緊密に連携を取りながら効果ある鳥獣の駆除を心がけていきたいと考えています。

次に、天台烏薬の生産販売ですが、恥ずかしながら私はこのような樹木を知りませんでした。

調べたところ、天台烏薬はその樹木の根を漢方薬とするようであります。



これを製品化するまでには、年月を要するかもしれませんが、何事もアイデアだけに終わらせず、実行することが成功への道筋だと思えます。

林産物の生産という点で申せば、寿会の方々に間伐材の薪割りをしていただいております。実績は毎年500束程度のものであります。

また、この2月より試験的に上北山村森林活性化協議会による特用林産物の生産活動として、アセビの枝葉を採取し東京方面に出荷して成果を挙げているようであります。

活力ある活動は基本的に住民の発想と取り組みによって行われており、行政は支援して行く形が長続きの勘所と心得ます。

庁内異動等

(上北山村)

令和2年度4月1日付庁内異動
※()内は前課・職

課長級

■総務課 課長

岡 周示

(総務企画課・課長)

■企画政策課 課長

北岡 孝之

(建設課・課長/地域振興課・課長)

■建設課 課長

岩本 達幸

(建設課・主幹)

■住民課 課長

三島 章人

(保健福祉課・課長)

■保健福祉課 課長

北室 幸一

(総務企画課・主幹)

主幹級

■総務課 主幹

小西 隆

(出納室・主査)

■企画政策課 主幹

神林 真充

(地域振興課・主幹)

主査級

■総務課 主査

東 直樹

(総務企画課・主査)

■企画政策課 主査

奥田 信行

(地域振興課・主査)

■建設課 主査

辻井 隆之

(地域振興課・主査)

主事級

■総務課 主事

東 紘佑

(総務企画課・主事)

■総務課 主事

高橋 純子

(総務企画課・主事)

■企画政策課 主事

中岡 宏太

(総務企画課・主事)

■企画政策課 主事

山岡 晃悟

(総務企画課《県派遣》・主事)

■診療所 主事

※保健福祉課 兼務

大西 俊行

(保健福祉課・主事)

■出納室 主事

大森 慶子

(教育委員会・主事)

主事補級

■企画政策課 主事補

更谷 亮太

(地域振興課・主事補)

■企画政策課 主事補

畑中 奈央

(地域振興課・主事補)

■建設課 主事補

上村 皆人

(住民課・主事補)

新規採用職員

■企画政策課 主事

真下 修平

(住民課・主事補)

■保健福祉課 主事補

吉住 琉雅

(保健福祉課・主事補)

■教育委員会 主事補

山田 菜都美

令和2年4月1日付

〔診療所医師〕

■診療所 所長

金谷 悠司

令和2年3月31日付

退職者

■住民課 課長

松島 克典

■診療所 主事補

東畠 鈴奈

■看護師

山本 みちる

教職員人事異動の

お知らせ (敬称略)

■小学校

【転出】()内は転出先

武藤 加那子

(生駒市立生駒東小学校)

中東 郁雄

(上北山村教育委員会)

■中学校

【転出】()内は転出先

西本 正喜

(御所市立名柄小学校)

久富 雄太

(高田市立片塩中学校)

神戸 弘士

(五條市立五條西中学校)

西谷 英一

(浪速高等学校)

【退職】

更屋 良子

※やまゆり学園 再任用

久富 さき

■やまゆり学園

【着任】()内は前勤務先等

高井 成泰

(吉野中学校)

森川 佳穂

(新規採用職員)

福本 奈央

(新規採用職員)

鳥塚 隼

(新規採用職員)



令和2年度 主な事業

新規事業

- ・ケーブルネットワーク光化事業
5,147万7千円
- ・林道橋梁点検委託事業
4,502万円
- ・西原団地浄化槽改修工事
2,359万3千円
- ・岩屋谷残土場整備工事
2,100万円

継続事業

- ・林道和佐又～
伯母峯線災害防除工事
2,052万円
- ・橋梁長寿命化修繕事業
1,208万円
- ・橋梁定期点検事業
502万円

令和2年度 新規採用職員を紹介します



ましも しゅうへい
真下修平 (35歳)

出身地：奈良県

3月末で地域おこし協力隊を退職致しまして、4月からは企画政策課で働かせて頂くことになりました。精一杯努めさせていただきます。未熟者ではございますが、ご指導ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



よしずみ りゅうが
吉住琉雅 (18歳)

出身地：奈良県

住民課に配属となりました。まだまだ至らない点も多くあると思いますが、日々努力して、住民の皆様のお役に立てるよう頑張っていきます。宜しくお願いします。



せりかわ みほり
芹川美穂理 (23歳)

出身地：大阪府

保健福祉課に配属となりました。
まだまだわからないことがたくさんあり、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。



やまだ なつみ
山田菜都美 (23歳)

出身地：奈良県

こんにちは！教育委員会に配属になりました、山田菜都美です。精一杯仕事をし、沢山の方とつながりを持ちたいと思っています。今後ともよろしく願います。

「やまゆり学園」入学式



4月7日(火)、上北山村立上北山やまゆり学園が義務教育学校として開校し、同校体育館において開校式が行われました。また、同日に義務教育学校として、初めての入学式が行われました。

入学式はやまゆり保育園と合同で行われ、入園・入学式となりました。

やまゆり保育園に入園したのは、吉田 裕翔くん、やまゆり学園に入学したのは、北岡 龍ノ助くん、島津江 友香ちゃんです。

開校式では、中垣内教育長より開校宣言が行われ、山室村長から福本校長に校旗が手交されました。

入園・入学式では、国家斉唱の後、入園児・入学児童の氏名点呼があり、入学児童の2名は元気よく「はい」と返事をしていました。

入園児の吉田 裕翔くんは、たくさんの人に囲まれて緊張しているようでした。

村長をはじめとする来賓の方々の祝辞のあと、在校生を代表して田垣内 蓮くんから歓迎の言葉が述べられ、また、職員・児童・園児により歓迎の歌が送られました。



地方創生包括連携協力に関する協定の締結について

4月8日(水)、上北山村と株式会社中谷本舗は「包括連携協力に関する協定」を締結しました。本協定を機に、相互に連携・協働することにより、地域活性化に取り組みます。

協定の主な内容

- 観光振興に関すること ○村産品の消費拡大に関すること
- 村有観光施設・物産加工施設の活用に関すること ○人材育成に関すること
- 防災・災害対策に関すること ○村の情報発信に関すること
- その他協議により定める事項

金岩奏佑くんが奨励賞!!

3月号の記事で金岩奏佑くんが第37回読書感想画奈良県コンクールにおいて優秀賞を受賞し、全国学校図書館協議会および毎日新聞社主催の第31回読書感想画中央コンクールに出品されることをご紹介しました。

そして、その結果小学校低学年の部において、奨励賞を受賞しました。



金岩奏佑くん読書感想画

年金だより

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

令和2年4月分から令和3年3月分までの国民年金保険料は、月額16,540円です。

保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。

また、クレジットカードやインターネット等を利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話・文書・訪問により早期に納めていただくよう案内をおこなっております。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある方*の財産が差し押さえられることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度がありますので、市(区)役所・町村役場の国民年金窓口へご相談ください。

*納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主です。



赴任のご挨拶

初めまして、令和2年4月から上北山村診療所で医師として従事致します、金谷悠司と申します。皮膚科を専攻しており、去年までは奈良県立医科大学付属病院皮膚科で勤務しておりました。今回、村の診療所で勤務させて頂くのは2回目であり、前は下北山村診療所に赴任しており、北山川沿いの国道169号線は何度も行き来しており、なじみが深いです。正直なところ、上北山村は素通りすることが多かったため、今回は上北山にどっぷりと浸かれたらと思います。上北山村と下北山村の両方で働く自治医大卒業生は比較的多く、私が知る限りでも山中先生、中山先生、高木先生と3人の先輩がおられます。勤務が終わってからも、上北山村の話題で盛り上がることと思います。

小中学校の頃は野球を、高校の頃は柔道を、大学の頃は競技スポーツ、山登りをしておりました。飽き性というわけではないですが、色々経験したい質なので部活は一貫しませんでした。山登りは以降も時々続けており、上北山村からは大峰山も行きやすいのでわくわくしております。

一般内科、一般外科、整形外科ではない医師の赴任で不安に感じられている方もいるかと存じますが、大学で皮膚科後期研修中も村での診療を見据えて診療に当たっておりました。下北山村での経験も活かし、この場合は村ではどのように対応すべきか、どのような方針がよいだろうかとすることを常に考えるようにしておりました。また、医大ではER制度を導入しているため、積極的にER当直に入るようにし、初期対応の鍛錬も行っておりました。皆様のかかりつけ医として自信を持って診療に当たらせて頂きますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。また、皮膚病に関しては一歩踏み込んで診療に当たる事が出来るのではないかと存じます。限られた資源、設備でどの程度のことまでできるか、日々診療しながら検討していきたいと思ひます。

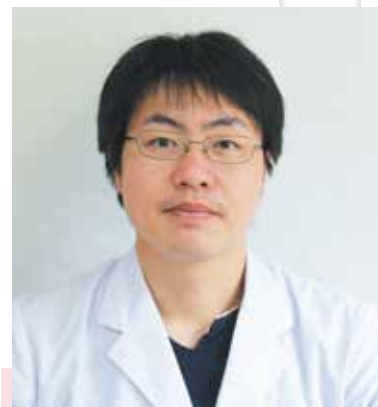
簡単ではありますが、ご挨拶とさせていただきます。これから2年間、至らないところも多いとは思ひますが、仲良くして頂ければ幸ひに思ひます。どうかよろしくお願ひ申し上げます。

診療所

健康づくりのアドバイス

だより

Vol. 78



上北山村国民健康保険診療所
医師 金谷悠司

村の電話帳



役場	2-0001
ワースリビングかみきた	
診療所	2-0016
<small>(休日及び午後5時15分以降は、役場に転送されます。)</small>	
保健福祉課	3-0380
社会福祉協議会	2-0129
教育委員会	2-0066

上北山	
やまゆり学園	2-0027
やまゆり保育園	2-0230
村民総合会館	3-0330
白川公民館	3-0120
ふるさと	
ふれあい会館	3-0218
一般社団法人	
ツーリズムかみきた	2-0102
上下北山衛生センター	
し尿	5-2227
ゴミ	5-2251

吉野警察署河合駐在所	2-0005
吉野消防署北山分署	5-2450
吉野土木事務所	
工務第二課	2-0098
関西電力(株)高田営業所	
	0800-777-8051



火災時の通報

119通報(消防署)と同時に、役場にも必ず通報してください。

てんいち先生



税・保険料の納期限

【4月30日】

- ・軽自動車税
- ・介護保険料 第1期

納期限までに納めましょう。
便利な口座振替もご利用ください。

村のようす

世帯数	298	(+2)
人口	487	(+2)
男	252	(+1)
女	235	(+1)
面積	274.22	km ²

令和2年4月1日現在

国勢調査員を募集します!

令和2年10月1日を基準日に国勢調査が実施されます。

国勢調査は国の最も重要かつ大規模な統計調査として、5年に1回、国内の人口・世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的に行われます。本年度は、開始100年の節目を迎えます。

国勢調査員とは?

10月1日に実施する国勢調査の事務を行っていただく方で、総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。任命期間は8月27日～10月26日までです。

●応募資格

- ・村内に在住し、20歳以上で調査活動ができる健康な方
- ・税務・警察・選挙に直接関係していない方
- ・暴力団員でない及び暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有しない者
- ・調査で知り得た秘密を漏らさず、最後まで責任を持っていただけの方

●募集期間 4月22日(水)～6月30日(火)

●主な仕事内容

- ・調査員事務打合せ会への出席(8月下旬～9月上旬)
- ・調査地域の確認(9月上旬～9月下旬)
- ・調査票の配布と改修(9月下旬～10月下旬)
- ・調査書類の検査と提出

●報酬

- ・国の基準により報酬が支払われます。
- ・報酬は受け持ち地域数により変わります。



2020年 工業統計調査を実施します



工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

調査結果は中小企業や地域振興などの基礎資料として利活用されます。

調査時点は2020年6月1日です。

調査票へのご回答をお願いいたします。

総務省・経済産業省・奈良県・上北山村